
資本主義経済理論Ⅱ

Theory on Capitalist Economy II

学科・学年：経2、旧（C2） 開講区分：後期 単位：2 選択／必修：選択必修

安田 均

■科目ナンバリング

2C15

■テーマ

資本主義経済の段階的発展と現状についての理論的考察。

■講義内容

前半では、先進諸国に共通な従業員の定着化傾向、内部労働市場の形成とその特徴について解説する。
後半では、労働市場のセーフティ・ネットとしての社会保険や公的扶助の仕組みを解説する。初回以外、毎回LMSで確認問題の提出を求め解説する【双方向型授業】
＊講義形式については初回講義時までにアナウンスする。

■達成目標

内部労働市場の仕組みと日本の特徴を理論的に説明できる。
雇用形態の違いと処遇格差について説明できる。
社会保険の基本的な仕組みと課題について説明できる。

■授業計画

- | | |
|------|--|
| 第1回 | 【事前学修】 LMSの連絡機能を設定
【授業内容】 ガイダンス
【事後学修】 資料をもとにアンケート回答 |
| 第2回 | 【事前学修】 講義資料を読み、勤続の発生時期、背景をチェック
【授業内容】 内部労働市場
【事後学修】 勤続の発生の背景を念頭に確認問題回答 |
| 第3回 | 【事前学修】 講義資料を読み、雇用調整の方法をチェック
【授業内容】 内部労働市場の出口
【事後学修】 雇用調整の諸方法を比較しつつ確認問題回答 |
| 第4回 | 【事前学修】 講義資料を読み、非正規雇用の特徴をチェック
【授業内容】 内部労働市場の外側---非正規雇用
【事後学修】 非正規雇用の性別年齢別内訳を念頭に確認問題回答 |
| 第5回 | 【事前学修】 講義資料を読み、若年労働者の特徴をチェック
【授業内容】 内部労働市場の外側---若年層の雇用
【事後学修】 若年層雇用の課題を念頭に確認問題回答 |
| 第6回 | 【事前学修】 講義資料を読み、同一労働同一賃金の2つの方法をチェック
【授業内容】 同一労働同一賃金
【事後学修】 2つの方法を比較しつつ確認問題回答 |
| 第7回 | 【事前学修】 講義資料を読み、限定正社員の仕組みをチェック
【授業内容】 限定正社員
【事後学修】 限定正社員拡大の背景を念頭に確認問題回答 |
| 第8回 | 【事前学修】 講義資料を読み、労働時間の扱いから働き方の違いをチェック
【授業内容】 裁量労働制---労働時間法制
【事後学修】 時間外労働の扱いの違いを念頭に確認問題回答 |
| 第9回 | 【事前学修】 講義資料を読み、雇用保険の仕組みをチェック
【授業内容】 失業給付
【事後学修】 雇用保険の仕組みを念頭に確認問題回答 |
| 第10回 | 【事前学修】 講義資料を読み、公的年金制度の諸課題をチェック
【授業内容】 年金制度の仕組みと課題
【事後学修】 課題を1つ選びその解決策を調べて提案 |
| 第11回 | 【事前学修】 講義資料を読み、公的年金制度の改革案をチェック
【授業内容】 年金制度の諸改革
【事後学修】 年金制度の仕組みを念頭に確認問題回答 |
| 第12回 | 【事前学修】 講義資料を読み、公的医療保険の諸課題をチェック
【授業内容】 公的医療保険の仕組み
【事後学修】 公的医療保険の諸課題を念頭に確認問題回答 |
| 第13回 | 【事前学修】 講義資料を読み、生活保護制度の諸課題をチェック
【授業内容】 生活保護制度の仕組みと課題
【事後学修】 課題を1つ選びその解決策を調べて提案 |
| 第14回 | 【事前学修】 講義資料を読み、生活保護制度の改革案をチェック
【授業内容】 生活保護制度の諸改革
【事後学修】 生活保護の諸課題を念頭に確認問題回答 |
| 第15回 | 【事前学修】 講義資料を読み、ワークフェアの意味をチェック
【授業内容】 給付と訓練
【事後学修】 ワークフェア登場の背景を念頭に確認問題回答。LMSで成績確認 |

■成績評価方法・基準

毎回の講義内容の理解を測る確認問題(40%)、単元毎に理解したことを自ら叙述し表現するまとめレポート(60%)。

■学修に必要な準備

現代経済について、新聞やテレビ、ネットのニュースを見ていて気に掛かる点があれば、メモしておくこと。

■関連して受講することが望ましい科目

資本主義経済入門I, II, 資本主義経済理論I

■テキスト

テキストは用いない。

■参考文献

SGCIME編『第3版 現代経済の解説』御茶の水書房、日高普『経済学』岩波全書(岩波書店)

■履修上の注意

対面授業でもネット授業でもICT(LMS)を活用する。講義資料の事前アップロード、毎回の確認問題及び2,3回程度のまとめシートのオンライン提出、採点結果の公表等。そのため随時ログインし、連絡事項に目を通しておくこと。担当講義の前後の時間をオフィス・アワーとします。

■カリキュラム中での位置付け及び教育目標との関連

この科目とディプロマ・ポリシーとの関係については、学科の「カリキュラムマップ」を参照のこと。

【双方向型授業】

【科目ナンバリング】2C15